

[標準様式例 4-3]

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	護岸構造形式検討業務
業務概要	本業務は、坂出港の土砂処分場をモデルとした捨石式護岸に代わる新構造形式の提案を行うとともに、別件業務において実施する実験結果を踏まえ、地震時および圧密沈下時の再現解析等の概略断面の検討を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 四国地方整備局 高松港湾空港技術調査事務所長 篠原 真三 香川県高松市朝日新町1番30号
契約年月日	令和5年9月11日
契約業者名	パシフィックコンサルタント株式会社 四国支社
契約業者の住所	香川県高松市紺屋町4番地10
契約金額	19,030,000円(税込み)
予定期格	19,052,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	本業務は、専門的な技術が要求される業務であり、提出された技術提案に基づいて仕様を作成する方が優れた成果を期待できるため、簡易公募型プロポーザル方式により技術提案の公募を行うこととした。 提案のあった技術内容を総合的に評価した結果、上記の業者と、会計法第29条の3第4項、予決令第102条の4第3号に基づき、随意契約を行うものである。
業務場所	---
業種区分	建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和5年9月11日
履行期間(至)	令和6年3月15日
備考	

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。